

【メキシコ】

11-12 月の市場動向トピックス

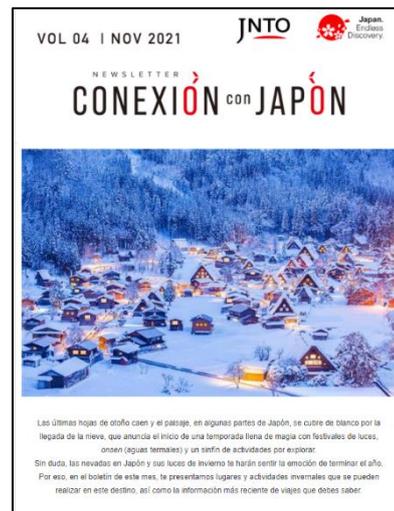
- 2021 年 11 月の訪日メキシコ人数は、対 2019 年同月比 99.2%減の 50 人であった。
- 2021 年 12 月の訪日メキシコ人数は、対 2019 年同月比 99.4%減の 40 人であった。
- COVID-19 の拡大により、日本政府による上陸拒否、14 日間の隔離・PCR 検査受診、査証の効力停止等の対象となっている。日本への直行便は、引き続き大幅な運休・減便となっている。

11-12 月の主なプロモーション活動

- 9、10 月に引き続き、JNTO のレップ (Representative: JNTO に代わり、現地での訪日旅行の PR 等を行う代理店) を通じて、メキシコ国内の航空会社や大手旅行会社をはじめとした旅行業界関係者 6 社にセールスクールを実施。コロナ禍における各社経営状況や旅行商品の取扱い状況についてヒアリングを行った。旅行会社からは「メキシコから他国への入国制限等により、旅行先は国内や隣国に限られている。2022 年後半から 2023 年前半にかけての海外旅行を事前予約する顧客で現在問い合わせが多いのは、アメリカ、カナダ、南米諸国、ヨーロッパ方面となっている。国境再開の際には、入国に必要な情報を共有して欲しい。スペイン語で訪日旅行情報にアクセス可能なプラットフォームを教えて欲しい。」といった声が聞かれた。
- 11 月 1 日のメキシコ事務所開所について、現地メディア 988 名にプレスリリースを配信した。また、日本への興味を喚起させ、今後の訪日旅行商品販売促進に繋げることを目的として、旅行会社やメディア向けのスペイン語ニュースレター「Conexión con Japón」で「日本国内のスキースポット」、「釧路湿原のタンチョウ」について取り上げたほか、日本文化の「茶道」を紹介した。スタジオジブリの人気映画「千と千尋の神隠し (スペイン語タイトル: El viaje de Chihiro)」と同映画の舞台モデルの一つと言われる「道後温泉」や「除夜の鐘」について紹介するメディアピッチを行った結果、合計で、21 件の記事露出につながった。



メキシコ事務所開所プレスリリース



11月に配信したニュースレター